

# 近畿経済産業局

## (3) 情報提供

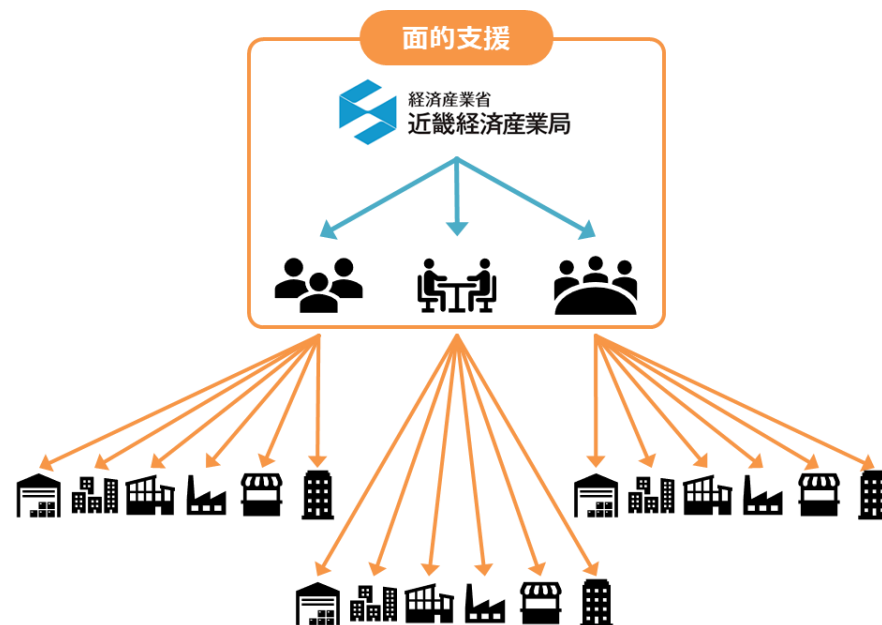
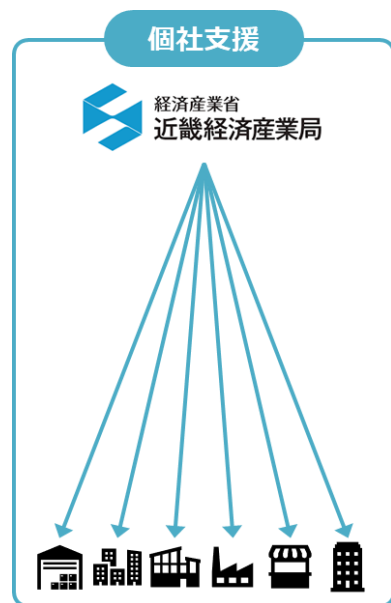
令和6年7月5日

カーボンニュートラル推進室

# 【近畿経済産業局】中堅・中小企業の面的GX支援プロジェクト

- 大阪・関西万博等を契機に中堅・中小企業のGX（グリーントランスフォーメーション）を効率的かつ効果的に促進するため、地域の支援機関や自治体等との連携による面的な支援を強化する。
- 2030年時点のGHG排出量46%削減（2013年度比）及びそれを企業の持続可能な成長につなげることを目指し、中堅・中小企業への支援ノウハウや支援体制の観点からモデルとなり得る面的GX支援事例50件の創出・支援・発掘や、同事例の横展開を推進する。

## 【個社支援・面的支援のイメージ】



- 個別の情報提供や相談対応、補助金交付等を通じた、中堅・中小企業への直接的な支援
- 対象となる支援者数やきめ細やかな相談対応等には限界あり
- 地域の支援機関や自治体等と連携した、複数の中堅・中小企業への直接的または間接的な支援
- 令和6年度は、6つのアプローチで取り組む  
(①支援機関、②金融機関、③サプライチェーン、④自治体、⑤工業団地、⑥業界)

# 【近畿経済産業局】中堅・中小企業の面的GX支援プロジェクト

- 面的GX支援事例モデルの創出に向け、6つのアプローチで取り組む。

## 支援機関アプローチ



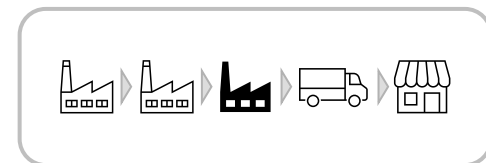
- 中小企業支援機関等によるGX支援事例の増加を目指し、支援機関の人材育成・体制強化に資するモデルプロジェクトの創出・横展開に向けた取組を実施。

## 金融機関アプローチ



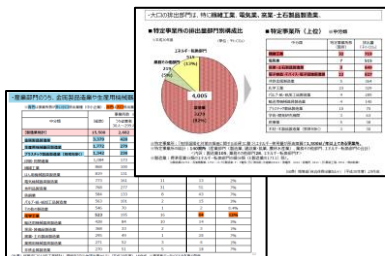
- 金融機関によるGX支援事例の増加を目指し、それぞれのターゲット層（経営トップ、支店長等、営業担当者等）のニーズや課題に応じた取組を組み合わせる実施。

## サプライチェーンアプローチ



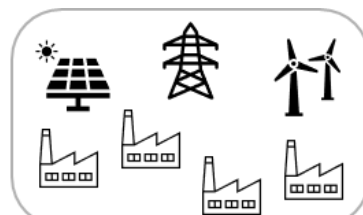
- 地域におけるサプライチェーン全体のGX促進に向けて、大企業や地域特性の現状・実態把握に努めるとともに、支援機関や金融機関等と連携した支援の在り方を検討。

## 自治体アプローチ



- 個々の自治体のニーズや取組状況を踏まえ、産業部局と環境部局をまたがる部門横断的な伴走支援を通じてGXの取組を後押し。

## 工業団地アプローチ



GXに取り組む工業団地のモデル化

- 地域の関係者や専門家とともに工業団地のGX化に向けたモデルケースの構築を進めるとともに、立地自治体とともに支援施策の検討を実施。

## 業界アプローチ



- 省エネセンター等との連携の下で「省エネ診断」や「無料講師派遣」等の制度を活用し、省エネに係る取組の意識醸成から具体的な取組の実践までを支援。

# 【近畿経済産業局】水素利活用促進プロジェクト

- **脱炭素燃料である水素は、カーボンニュートラル（CN）達成に必要不可欠なエネルギー源。**
- **大阪・関西万博等を契機に水素の社会実装を加速するため、関西地域に所在する水素分野におけるリーディングカンパニーの高いポテンシャルを活かし、自治体や関係機関等と連携して、中小企業の水素分野への新規参入をはじめ、多様な主体による水素利活用を促進。**

## 水素・アンモニアに関する関西企業の取組

【グリーンイノベーション基金事業での実証例】

企業	実証プロジェクト名	研究開発項目、採択テーマ
岩谷産業(株)	大規模水素サプライチェーンの構築	国際水素サプライチェーン技術の確立及び液化水素関連機器の評価基盤の整備 「液化水素サプライチェーンの商用化実証」
川崎重工(株)	大規模水素サプライチェーンの構築	国際水素サプライチェーン技術の確立及び液化水素関連機器の評価基盤の整備 「水素液化機向け大型高効率機器の開発」
関西電力(株)	大規模水素サプライチェーンの構築	水素発電技術（混焼、専焼）を実現するための技術の確立 「既設火力発電所を活用した水素混焼/専焼発電実証」
日立造船(株)	再エネ等由来の電力を活用した水電解による水素製造	水電解装置の大型化技術等の開発、Power-to-X 大規模実証 「カーボンニュートラル実現へ向けた大規模P2Gシステムによるエネルギー需要転換・利用技術開発」
大阪ガス(株)	CO <sub>2</sub> 等を用いた燃料製造技術開発	合成メタン製造に係る革新的技術開発 「SOEC メタネーション技術革新事業」
三井化学(株)	CO <sub>2</sub> 等を用いたプラスチック原料製造技術開発	ナフサ分解炉の高度化技術の開発 「アンモニア燃料のナフサ分解炉実用化」

(出典) NEDO Webサイト

## 水素・アンモニア拠点整備に向けた関西の取組



(出典) 各社報道発表資料

# 【近畿経済産業局】水素利活用促進プロジェクト

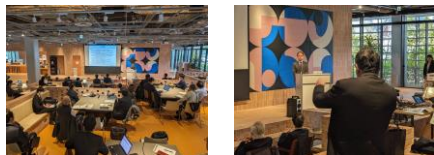
- 多様な主体による水素利活用を促進するため、企業、自治体、研究機関等のステークホルダーと協力し、水素関連市場の拡大に向けた取組を中心に進める。
- 2030年時点の関西における水素需要量50万トンを目指し、水素需要の拡大に資する水素関連プロジェクト30件の創出等を支援する。

## 【令和6年度の取組】

### 市場参入促進

#### ■ 関係者間の交流促進イベント

水素関連産業のビジネスマッチングおよび関係者間の交流促進等を目的とした「関西水素産業交流ラウンジ」を引き続き開催。これまでの参加企業へのヒアリングや前年度に実施した「水素関連産業への新規参入に係る参入障壁調査」の結果等を踏まえ、分野やテーマを絞った効果的なマッチングや関係者間の交流を更に促すためのイベント等を実施。



#### ■ 既参入企業の取組・成功事例等の紹介

水素産業に既に参入している38社の技術・サービスや導入事例・実績、事業計画等を紹介する「関西における水素関連企業データ集」を整備し公開。2025大阪・関西万博等を見据えた英語版を新たに作成し、掲載企業の海外展開のきっかけを創出。

### 裾野拡大

#### ■ 水素産業の普及啓発

- ① 将来的な水素の産業利用をテーマとして、水素サプライヤー企業等から具体的な水素の利活用シーンやアプリケーション等に関する最新情報・先進事例を紹介するセミナー等を開催
- ② 関西地域における水素利活用の機運醸成を目的として、自動車メーカー等と連携した水素エネルギーへの理解を促進するイベントの開催や、暮らしに身近な水素の利活用事例等を紹介
- ③ 各種支援制度（Go-Tech、事業再構築補助金、ものづくり補助金等）の活用による水素関連技術の研究開発や水素アプリケーションの利活用促進等を支援

#### ■ メディアを通じたPR

水素関連の取組を検討する事業者等に、水素の利活用シーンやCO2排出削減メリット等を発信



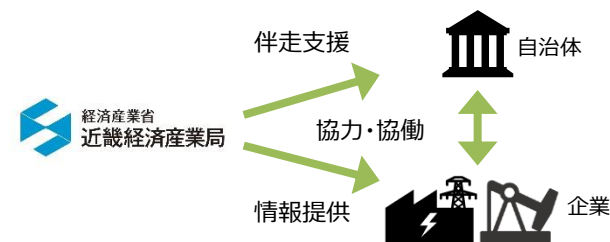
### 拠点整備

#### ■ 拠点整備に向けた支援

低炭素水素等の供給及び利用の促進に資する拠点整備に向けて、自治体伴走支援や国施策等の情報提供を実施。

【イメージ】

- ① 自治体伴走支援  
自治体のニーズ・取組状況に沿った支援を実施
- ② 情報提供  
取組事例の情報収集を行い、各自治体・企業に沿った情報提供を実施



※ 経済産業省が検討している「価格差に着目した支援制度」、「拠点整備支援制度」等の活用を目指す取組を支援



# 【近畿経済産業局】攻めのGXに取り組む関西企業

- 温室効果ガスの排出抑制だけではなく、それを**企業成長の機会と捉えて事業展開する“攻めのGX”**に取り組み、脱炭素と経済成長を両立することが重要であり、そのキープレーヤーとしてスタートアップへの期待が高まっている。
- 近畿経済産業局では、攻めのGXに取り組むスタートアップ等を8社紹介。

## 関西おもしろ企業事例集 KIZASHI Vol.26 「“攻めのGX”スタートアップが拓く、成長型の脱炭素社会」編



### 掲載企業

#### 株式会社SIRC

CO2排出量把握と削減検証が可能な、取付け簡単IoT電力センサユニット

#### 株式会社タンソーマンGX

費用面と作業面の負担を軽減した、CO2排出量の見える化SaaS

#### 株式会社Eサーモジエンテック

低温排熱からエネルギーを取り出す、フレキシブル熱電発電モジュール

#### スフェラーパワー株式会社

都市部での発電や非常用自立電源、水素製造にも貢献する球状太陽電池

#### 株式会社Eプラス

排ガス等から回収したCO2を、燃料化や肥料・資材に再資源化する技術

#### 株式会社OOYOO

省スペース・省エネでCO2回収可能な、高性能ガス分離膜技術

#### 株式会社ベホマル

プラスチックに添加し大気中からCO2を吸収する、バイオマスCO2吸着材

#### 株式会社ユニックス

大気中のCO2を素早く吸着できる、ハニカム構造のCO2回収材

▼事例集はこちら

